

第3回推進検討会論点整理

<委員意見交換の柱>

○「集合住宅・ニュータウン」型の課題

- (1) 集合住宅・ニュータウンにおける対象者把握の方法
- (2) 集合住宅・ニュータウンにおける買い物支援の仕組み（商店街の活性化と地元商店による宅配サービス等）
- (3) 個人情報の共有化と見守り支援活動（専門職間の個人情報共有と地域住民との連携）
- (4) 見守り支援活動における担い手確保策
- (5) 地域の自主財源確保策

○「集合住宅・ニュータウン」型の強みを活かした取組み

- (1) 集合住宅・ニュータウン型地域の強みとは、①集会所等の拠点がある、②自治会活動が活発である、③地域課題を地域住民も理解している、④課題を比較的地域住民と共有化しやすい、⑤保健、医療、介護等の専門的サービスや商店等の活用できる社会資源がある、等が考えられる。
- (2) 集合住宅・ニュータウンにおける課題への対応について、「地域の強み（良さ・特色）」の視点から意見交換する。
- (3) 集合住宅・ニュータウン型地域ならではの取組とは何か
 例：①横浜市栄区公田町団地における買い物難民等を支援する「お互いさまネット公田町町団地」の取組
 ②千葉県松戸市常盤平団地における「まつど孤独死予防センター」の取組
 ③東京都新宿区戸山団地「都市部における高齢化率50%超の団地」の取組